



平成29年 5月12日

各 位

上場会社名 東 芝 テ ッ ク 株 式 会 社  
 代表者名 代表取締役社長 池 田 隆 之  
 (コード番号：6588 東)  
 問合せ先 経営企画部 広報室長  
 水 野 隆 司  
 (TEL 03-6830-9151)

親会社名 株 式 会 社 東 芝  
 代表者名 代表執行役社長 綱 川 智  
 (コード番号：6502 東、名)  
 問合せ先 執行役常務 広報・IR部長  
 長 谷 川 直 人  
 (TEL 03-3457-2100)

## 東芝テック株式会社の平成29年3月期通期決算における 個別業績の決算値と前事業年度の実績値との差異に関するお知らせ

本日公表した東芝テック株式会社の平成29年3月期通期決算における個別業績の決算値と、前事業年度の個別業績の実績値とに差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 平成29年3月期通期個別業績と前事業年度実績値との差異 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 期 実 績 (A)	261,496	△3,247	△1,186	△115,933	△422.15
今 回 実 績 (B)	260,894	1,526	39,375	36,402	132.51
増減額 (B-A)	△602	4,773	40,561	152,335	
増減率 (%)	△0.2	—	—	—	

### 2. 差異が生じた理由

営業利益は、国内リテールソリューション事業の増収や原価低減・売上構成改善による粗利率改善に伴い粗利が増加したことなどから、前事業年度に比べて改善いたしました。

経常利益は、連結子会社から剰余金の配当を受領したことに伴い受取配当金が大幅に増加したことなどから、前事業年度に比べて大幅に改善いたしました。

当期純利益は、関係会社株式評価損が発生しなかったこと（前事業年度は719億6百万円の関係会社株式評価損を計上）、貸倒引当金繰入額の計上額が29億81百万円と大幅に減少（前事業年度は415億72百万円の貸倒引当金繰入額を計上）したことなどから、前事業年度に比べて大幅に改善いたしました。

なお、関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はございません。